

【平成29年産】

品種名：たかたのゆめ・ひとめぼれ・あきたこまち

農協名：大船渡市農業協同組合

特別栽培米の栽培における節減対象農薬使用状況

使用時期	対象病害虫	用途	節減対象農薬使用状況										備考		
			農薬の商品名	主成分を示す一般的名称 (農薬の種類名)	成分数	成分数	成分数	成分数	成分数	成分数	成分数	成分数			
種子消毒	種子消毒	殺菌剤	エコホープDJ	トリコデルマトロピリデ SKT-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	生物農薬
移植期	初期害虫 いもち病	殺虫剤	Dr.オリゼフェルテラ粒剤	クロラントラニプロール	1	1				1	1				圃場の条件により剤形を1つ 選択する
		殺菌剤		殺菌剤	クロチアニジン			1	1				1	1	
本田期	除草	除草剤	ツインターボ箱08	イソチアニル			1	1					1	1	圃場の条件により剤形を1つ 選択する
		除草剤	カンカン1キロ粒剤 ガンガン豆粒250 ゴキウ1キロ粒剤 ゴキウ2キロ粒剤 コメットフロアブル コメット顆粒 コメットシアンボ	ピリミスルファン フェノキサスルホン メタソスルフロン ピラクロニル テフルトリオン	1 1 1 1 1 1 1			1 1 1 1 1			1 1 1 1 1	1 1 1 1 1			
	除草	除草剤	バサグラン粒剤 バサグラン液剤	ベンタゾン	1	1	1	1							圃場の条件により剤形を1つ 選択する
		除草剤	アトトリ1キロ粒剤	ピリミスルファン							1	1	1	1	
	いもち病	殺菌剤	オリブライト1kg粒剤 オリブライト250G	メトミノストロピン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	圃場の条件により剤形を1つ 選択する	
	稲こうじ病	殺菌剤	Zボルドー粉剤DL	塩基性硫酸銅	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	カメムシ	殺虫剤	ダントツ粒剤 ダントツ粉剤DL ダントツH粉剤DL ダントツ水和剤	クロチアニジン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	圃場の条件により剤形を1つ 選択する	
	合計					7	8	7	8	7	8	7	8		

※使用された農薬の異なる上記8種類の米が混合しています。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

節減対象農薬慣行栽培基準 16成分	使用成分回数 8成分	5割減
-------------------	------------	-----

特別栽培米の栽培における化学肥料(窒素成分)使用状況

使用時期	用途	化学肥料(窒素成分)使用状況			
		化学肥料商品名	化学肥料名 (登録名称又は届出名称)	窒素成分量 kg・10a当	窒素成分量 kg・10a当
育苗期	育苗	中成苗用培土又は人工培土	配合肥料	0.08	0.08
本田期	元肥	とくさい30号又は気仙228	配合肥料	3.00	
	元肥	エルピー入りとくさい30号、LP気仙430又	配合肥料		3.75
	追肥	とくさい追肥専用	配合肥料	0.75	
合計				3.83	3.83

① ②

化学肥料(窒素成分)慣行レベル 8kg	使用窒素成分量 4kg	5割減
---------------------	-------------	-----

※使用された化学肥料(窒素成分)の異なる上記2種類の米が混合する場合があります。

栽培責任者：大船渡市農業協同組合 営農経済部 農産園芸課 所在地：岩手県陸前高田市竹米崎町字川崎238-1 電話：0192-22-7520
 確認責任者：大船渡市農業協同組合 営農経済部 所在地：岩手県陸前高田市竹米崎町字川崎238-1 電話：0192-22-7520

【平成28年産】

品種名: たかたのゆめ・ひとめぼれ・あきたこまち

農協名:

大船渡市農業協同組合

特別栽培米の栽培における節減対象農薬使用状況

使用時期	対象病害虫	用途	節減対象農薬使用計画				備考
			農薬の商品名	主成分を示す一般的名称 (農薬の種類名)	成分数	成分数	
種子消毒	種子消毒	殺菌剤	エコホープDJ	トリコテルマトピリテ [®] SKT-1	0	0	
			テクリードC	イプロナゾール	1	1	
移植期	初期害虫 いもち病	殺虫剤	Dr.オリゼフェルテラ	クロラントラニリプロール	1	いずれか1つ選択する	
		殺菌剤		プロベナゾール	1		
		殺虫剤	ツインターボ	クロチアニジン	1		
		殺菌剤		イソチアニル	1		
本田期	除草	除草剤	ガンガン	ピリミスルファン	1	1	
	除草	除草剤	バサグラン	フェノキサスルホン	1	1	
	いもち病	殺菌剤	オリブライト	ベンタゾン	1	1	
	カメムシ	殺虫剤	ダントツ	ネミストロピン	1	1	
合計				クロチアニジン	1	1	
合計					8	8	

※使用された農薬の異なる上記2種類の米が混同しています。

節減対象農薬慣行栽培基準 16成分	使用成分回数 8成分	5割減
-------------------	------------	-----

特別栽培米の栽培における化学肥料(窒素成分)使用状況

使用時期	用途	化学肥料(窒素成分)使用計画					
		化学肥料商品名	化学肥料名 (登録名称又は届出名称)	窒素成分量 kg・10a当	窒素成分量 kg・10a当	窒素成分量 kg・10a当	窒素成分量 kg・10a当
秋耕	土壌改良剤	有機入り土づくり秋一番	配合肥料	0.75	0.75		
育苗期	育苗	中成苗用培土又は人工培土	配合肥料	0.08	0.08	0.08	0.08
本田期	元肥	とくさい30号又は気仙228	配合肥料	2.50		3.00	
	元肥	エルピー入りとくさい30号、LP気仙430又はLP535	配合肥料		3.00		3.75
	追肥	とくさい追肥専用	配合肥料	0.50		0.75	
合計				3.83	3.83	3.83	3.83

① ② ③ ④

化学肥料(窒素成分)慣行レベル 8kg	使用窒素成分量 4kg	5割減
---------------------	-------------	-----

※使用された化学肥料の異なる上記4種類の米が混合する場合があります。

栽培責任者: 大船渡市農業協同組合 営農経済部 西部農業センター

住所: 岩手県陸前高田市竹駒町字下壺33-1

電話: 0192-54-2029

確認責任者: 大船渡市農業協同組合 営農経済部

住所: 岩手県大船渡市盛町字下館下7-16

電話: 0192-26-5216